

第19回分会定期大会を開催

7月10日第19回東一運分会定期大会が京橋区民館にて開催されました。滝波分会長の挨拶では「ボーナスカットを許さない闘いと年休失効を許さない闘いを同時に展開している。反響は大きい。更衣時間の取り組みで労基署が調査にのりだした。画期的なことだ。職場内では殺傷事件への対策やアル検など解決すべき課題がたくさんある。みんなで論議していこう」と今定期大会での課題について提起がありました。

質疑では◇年休が入らない。若い人も私たちの闘いに注目している。◇ダイヤが乱れた時の運用で問題点が多い。◇265Aの対策を真剣に考えるべきだ。◇予備月の休日を早く分かるようにすべき。など多くの発言がありました。

小島書記長から「私たちの闘いでボーナスカットに歯止めをかけたことを確認しよう。職場での問題点が山積している、問題点を全体で共有化し直ちに立ち上がるために報告・連絡・相談の体制を強化しよう」と総括答弁を受け、向こ

う一年間の運動方針を全体で確認しました。
分会執行体制



ご来賓の紹介（代表者のみ掲載）

- ◎木下東海労本部執行委員長
- ◎杉澤新幹線地本執行委員長
- ◎今城東二運分会長
- ◎広島東京地区分会書記長
- ◎長浜車両所副分会長
- ご参加ありがとうございました

分会長	滝波 武
副分会長	三浦隆裕
書記長	小島 誠
執行委員	徳宿利典
	吉田秀典
	佐久間努
	永井 晃
	佐藤 賢
会計監査	中山信一